

1. 會社側 取締役竹田信民工場長 駒村菊之助

職工課長井上日吉

職工側 小林常藏 外士三名

1. 退業期間 大正十二年三月十日午後三時ヨリ全十六日中

1. 要求事項 (土官總務課三體過)

1. 手當ヲ發止スル日給ノ賃金給付シタシ

2. 退職手當ヲ制定セラレシ

3. 休日賃金癡弊シテ解雇

1. 原因及經過

最好況時代ニ於テハ日給午後三時位迄工場勤務居リモト  
チ繰々好況三周ノ間ワ減シテ日取止ニ一割位トナリ 今固之レヲ全廢ルニ  
十二決入

此狀一式二枚

二月廿一日津喜工場園系原動部界上掲要事書ヲ傳長ニ呈出ス  
二月廿四日重役會員天閑等並レ三元系者又附ス附帶申上  
1. 月度会計年始前半工場長代表ト會見入

1. 會社側より要請否否獨自津喜工場迄音未定全會社、他工場三毛  
根川等に於テ未深入獨済ニ同會ノ弊不能不察ト傳重協議中  
1. 會社側より原動部四十名ノ工場長ニ誠意ナシトテ午後三時ヨリ原動  
機引連替未申此ニ與會全會部退業、止ムキニ到ヒリ  
終次替外支給セ全額降毛毛金工場長喜翁商協議奉  
未望年前三月ニ到ヒ期ノ會社五分ナシ讓歩スルコト、ナルモ